

令和4年4月15日開催

令和4年度 第1回名古屋教育記者会懇談会

日時：4月15日（金） 9：00～10：00（予定）

司会：木村副総長

内 容	担 当
●杉山直新総長からのご挨拶 杉山 直 総長	杉山総長
●名古屋大学執行部新体制のご紹介（資料1） 木村 彰吾 広報担当副総長 ●行事予定（資料2）	木村副総長

【資料1】

令和4年度名古屋大学執行体制



杉山 直
総長

令和4年度 名古屋大学執行体制



門松 健治
副総長（統括・研究・医学系連携担当）



藤巻 朗
副総長（教育・留学生担当）



木村 彰吾
副総長（財務・施設・Development Office : 広報ブランディング担当）



水谷 法美
副総長（国際、計画・評価、IR担当）



佐宗 章弘
副総長(産学官連携担当)



佐久間 淳一
副総長（学生支援・入試・人文社会系改革・図書館・附属学校担当）



中東 正文
副総長（法務・リスク管理・公正研究・内部統制・監査・人権担当）



束村 博子
副総長（男女共同参画・多様性担当）



武田 一哉
副総長（情報システム（DU）・情報系戦略担当）

【資料2】

5月の行事予定について

行事予定

開催日	行事等の正式名称	概要(場所・時間・講演内容・講演者・入場料など)	連絡先及び内線番号	URL
開催中 随時更新中	バーチャルギャラリートーク	場所:オンライン 時間:開催中(随時更新) 講演者:減災連携研究センター教員 内容:減災に因んだギャラリートークをWeb配信 対象:一般 参加費:無料	減災館 052-789-3468	http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/?p=14990
3月22日(火)~ 9月24日(土)	第28回博物館特別展 「世界の発酵食をフィールドワークする」	場所:博物館3階展示室 時間:10:00~16:00 入場料:無料 【関連講演会】 第2回「発酵させるお茶:後発酵茶」(4/16) 場所:博物館3階講義室、オンライン 時間:13:00~15:30	博物館事務室 052-789-5767	http://www.num.nagoya-u.ac.jp/exhibitions/special/#000534
4月15日(金)	実践データサイエンティスト 育成プログラム 履修生募集説明会	場所:オンライン(Teams) 時間:17:00~18:00 対象:本学大学院生、社会人 参加費:無料	数理・データ科学 教育研究センター support.dsp@mds.nagoya-u.ac.jp	https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/ds-program
4月15日(金)	第125回げんさいカフェ	場所:減災館1階減災ホール、 オンライン(Zoomウェビナー) 時間:18:00~19:30 講演題目:「熊本地震6年目の真実」 講演者:隈本邦彦氏(江戸川大学教授/減災連携研究センター客員教授) 定員:40名(現地参加) 対象:一般 参加費:無料	減災連携研究センター gencafe@gensai.nagoya-u.ac.jp	http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/?p=20718
4月16日(金)	第6回Tongaliシンポジウム 「大学に入ったら絶対に知っておきたい 『自分と社会のつながり』」	場所:理学南館1階坂田・平田ホール、オンライン(Zoom ウェビナー(トークセッションのみ)) 時間:13:00~17:00 内容:起業に関心がなくてもOK!新しいことを始めたい人や仲間を見つけない人はぜひご参加ください。 定員:150名 対象:東海地区の学生、中高校生を優先 参加費:無料	学術研究・産学官 連携推進本部 Tongali事務局 052-747-6490	https://tongali.net/tongali-symposium2022/
4月18日(月)~ 7月1日(金)	博物館野外観察園サテライト展示 「友の会写真サークル写真展」	場所:博物館野外観察園セミナーハウス2階 時間:10:00~16:00 入場料:無料	博物館事務室 052-789-5767	http://www.num.nagoya-u.ac.jp/exhibitions/satellite/#000556
4月19日(火)	第175回防災アカデミー	場所:減災館1階減災ホール、 オンライン(Zoomウェビナー) 時間:18:00~19:30 講演題目:「減災と適応:不確実な災害予測をいかに役立てるか」 講演者:飯塚 悟(環境学研究科教授) 定員:40名(現地参加) 対象:一般 参加費:無料	減災連携研究センター gencafe@gensai.nagoya-u.ac.jp	http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/?p=20693
4月20日(水)、 5月12日(木)	Tongali・未来マトリクス説明会	場所:オンライン(Zoomウェビナー) 時間:18:30~20:00 内容:新しい時代に新たな価値を生む力を身につける「2つのプロジェクト」について参加している先輩が解説 定員:100名 対象:一般 参加費:無料	学術研究・産学官 連携推進本部 Tongali事務局 052-747-6490	https://tongali.net/events/tic2022-1st/ https://tongali.net/events/tic2022-2nd/
4月20日(水)	博物館サイエンス&アートワークショップ 「植物標本まなびとドライフラワー万華鏡 を作ろう!」	場所:博物館野外観察園セミナーハウス 時間:13:00~15:00 定員:8名 対象:小学5年生以上、一般 参加費:無料	博物館事務室 052-789-5767	http://www.num.nagoya-u.ac.jp/events/other/#000546

4月21日(木)	大学院生のためのキャリアガイダンス (2022年4月)	場所:オンライン(Zoom) 時間:12:00~13:00 対象:博士後期課程の学生、ポスドク・博士後期課程への 進学を検討中の博士前期課程の学生 参加費:無料	博士課程教育推進機構 キャリア教育室 hakase- career@adm.nagoya- u.ac.jp	https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/guidance2022_04/
4月23日(土)	博物館サイエンス&アートワークショップ 「鉱物の粉末で絵を描いてみよう！」	場所:博物館2階実験室 時間:10:00~12:00 定員:8名 対象:小学5年生以上、一般 参加費:無料	博物館事務室 052-789-5767	http://www.num.nagoya-u.ac.jp/events/other/#000536
4月23日(土)	ロースクールへ行こう! 2022★列島縦断 ★ロースクール説明会&懇談会	場所:オンライン 時間:13:30~17:30 内容:ロースクールの魅力とは?、ロースクール教員/法 律家との懇談会 対象:中学生、高校生、学生、一般 参加費:無料	法科大学院協会事務局 jals+caravan2022@jimu- kyoku.net	https://www.law.nagoya-u.ac.jp/ls/_userdata/2022caravan.pdf
4月25日(月)	Tongaliイノベーションズチャンネル 海外編(1) インドネシア編	場所:オンライン(Zoomウェビナー) 時間:12:00~13:00 内容:IBEKAの事業内容と、インドネシア、インドネシアで の起業、農村の経済開発、コロナ渦における変化とその 後の展望について紹介 対象:学生、一般 参加費:無料	学術研究・産学官 連携推進本部 Tongali事務局 052-747-6490	https://tongali.net/events/tic2022-intl-1st/
4月26日(火)	メイダイのウェビナー=MEBINARシリー ズ第8回『ロボットとの共生が高齢者の 交通事故を減らす』-自己認識で運転行 動改善を図る「ドライバエージェント研究」 -	場所:オンライン(Vimeo) 時間:18:00~20:00 内容:パネラー報告、トークセッション 対象:一般 参加費:無料	MEBINAR運営事務局	https://mebinar.adm.nagoya-u.ac.jp/driver-agt2204/
4月27日(火)	第86回名大カフェ“Science, and Me”	場所:オンライン(Zoomウェビナー) 時間:19:00~20:00 内容:研究者や専門家と気軽に異業種交流を楽しむライ ブイベント 定員:500名 対象:一般 参加費:無料	学術研究・産学官 連携推進本部 outreach@aip.nagoya- u.ac.jp	https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/public/mcafe/event/detail/0005343.html
5月7日(土)	創薬科学研究科大学院入試説明会	場所:創薬科学研究館2階、オンライン(1部・2部のみ) 時間:13:00~ 内容:全体説明、各研究分野の説明、各研究室での見 学・面談	創薬科学研究科 052-747-6775	http://www.ps.nagoya-u.ac.jp/pickup/nyushisetsumei0507/
5月18日(水)	博物館野外観察園見学会・ 顕微鏡観察会	場所:博物館野外観察園セミナーハウス1階 時間:13:30~15:30 定員:20名 対象:一般 参加費:無料	博物館事務室 052-789-5767	http://www.num.nagoya-u.ac.jp/events/garden/#000555
5月21日(土)~ 7月16日(土)	ソーシャルインパクトワークショップ2022	場所:ナショナル・イノベーション・コンプレックス3階大会議 室、オンライン(Zoomミーティング) 時間:9:00~13:00 内容:オンラインツールを活用しインドネシアでのソーシャ ルビジネスアイデアの仮説検証を行うなどより実践的な 内容。このワークショップ終了後には夏季にIBEKAでの実 地研修を予定(新型コロナウイルス感染症拡大状況により 実施の可否を判断します) 定員:15名 対象:東海地区の学生、ポスドクター、留学生 参加費:無料	学術研究・産学官 連携推進本部 Tongali事務局 052-747-6490	https://tongali.net/events/social-impact-ws2022/
5月21日(土)	医学系研究科総合保健学専攻 大学院説明会	場所:大幸キャンパス本館2階、東館4階 時間:9:00~12:00 内容:全体説明会、コース別説明会	医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 052-719-1518	https://www.met.nagoya-u.ac.jp/

「世界の発酵食をフィールドワークする」

特別展関連講演会 (対面・オンライン 同時開催)

※感染症拡大の状況によっては開催中止やオンライン開催のみに変更する可能性がありますのでご了承ください。

会場:名古屋大学博物館講義室 各回ともWEB事前申込制・先着50名・参加無料

http://www.num.nagoya-u.ac.jp/exhibitions/special/20220322.html

申込開始 第1回・第2回 3月1日(火) 13:00~ 第3回~第7回 3月22日(火) 13:00~



※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては開催中止やオンライン開催に変更する可能性がありますのでご了承ください。

第1回 テーマ フィールドワークから見る「食」

開催日 4月2日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①「食の豊かさ」をフィールドワークで考える 小林 知 (京都大学東南アジア地域研究研究所・教授)
- ②東南アジアの酒文化ー特に餅麴と壺酒についてー 山本宗立 (鹿児島大学国際島嶼教育研究センター・准教授)

第2回 テーマ 発酵させるお茶:後発酵茶

開催日 4月16日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①あなたの知らない発酵茶の世界 岩橋 均 (岐阜大学応用生物科学部・教授)
- ②お茶を「漬けて」食べる人びと 佐々木綾子 (日本大学生物資源科学部・助教)

第3回 テーマ 家畜の乳を発酵させて食べる・飲む

開催日 5月28日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①牧畜民のミルク発酵食 平田昌弘 (帯広畜産大学人間科学研究部門・教授)
- ②モンゴルの馬乳酒 森永由紀 (明治大学商学部・教授)

第4回 テーマ 酒をつくる人々と菌

開催日 6月11日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①お酒をつくる菌「酵母」の血統と進化 中川智行 (岐阜大学応用生物科学部・教授)
- ②アジアやアフリカの酒から栄養を摂る人びと 砂野 唯 (広島女学院大学人間生活学部・専任講師)

第5回 テーマ 発酵食と味

開催日 6月25日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①酸っぱいのに酸っぱくない? エチオピアのユニークな発酵食文化 藤本 武 (富山大学学術研究部人間科学系・教授)
- ②発酵食と味ーうま味とタイのフィールドワークから 大澤由実 (青山学院大学地球社会共生学部・助教)

第6回 テーマ 応用微生物学と発酵食

開催日 7月9日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①発酵食品市場の動向と近年の発酵技術開発事例 木村啓太郎 (農研機構 食品研究部門 食品加工・素材研究領域 領域長)
- ②ラオスの魚と塩でつくる発酵調味料「パデーク」のひみつ 丸井淳一郎 (国際農林水産業研究センター 生物資源・利用領域・主任研究員)

第7回 テーマ 納豆から地域の食を考える

開催日 7月30日(土)13:00~15:30(受付12:45)

- ①アジアの納豆から日本の納豆を捉えなおす 横山 智 (名古屋大学大学院環境学研究科・教授)
- ②無農薬天然稲わらでつくる納豆 上條貴子(食養教室 素輪花)・奥野敦哉(奥野食品株式会社)

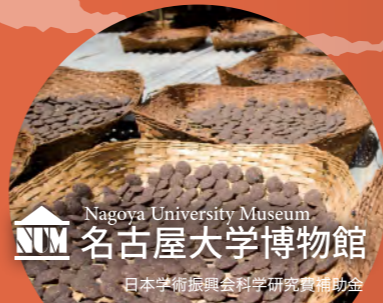


2022年
3月22日[火] - 9月24日[土]
入館無料

名古屋大学博物館
3F展示室
10:00-16:00(in15:30)
休館日:日・月曜日



Nagoya University Museum
名古屋大学博物館
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp
※ご来場には公共交通機関をご利用ください

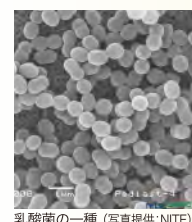
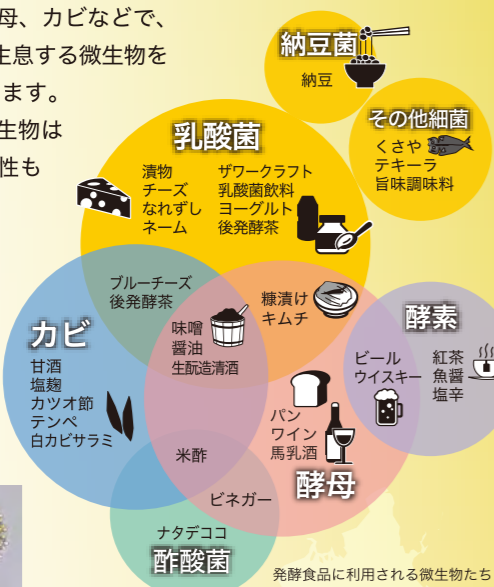


〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp
主催:名古屋大学博物館
共催:岐阜大学応用生物科学部
2021-2025年度 基礎研究(A)「アジア発酵食文化圏の再構築を目指す学際的研究」(21H04375), 研究代表者:横山 智
2019-2021年度 挑戦的研究(萌芽)「伝統的社会における発酵食品の位置づけに関する総合的・通地域的研究」(19K21662), 研究代表者:横山 智



コーナー展示 発酵と微生物

発酵に関わる微生物は細菌、酵母、カビなどで、様々な気候風土のもと、そこに生息する微生物を利用して発酵食品をつくっています。同じ種類の発酵食品でも発酵微生物は千差万別で、食品としての機能性も異なります。ここでは発酵に関わる代表的な微生物である酵母、乳酸菌、納豆菌などを紹介します。



乳酸菌の一種 (写真提供: NITE)



コウジカビの一種 (写真提供: NITE)

コーナー展示 フィールドこぼれ話

世界の発酵食を探るため、研究者はさまざまな地域にでてかけて調査をしています。現地に長く滞在する間には、発酵食だけではない美味しいものに出会うこともあれば、調査の息抜きに発酵食を楽しむことも。ここでは研究者の楽しい体験談や、フィールドワークに欠かせない調査道具などを紹介します。



展示1 主食としての発酵食

主食となる発酵食品といえば、パンが代表的です。パンは、酵母で発酵させた柔らかく膨らんだものだと思われがちですが、エチオピアでは、乳酸発酵させた酸っぱいパンを主食としている人びとがいます。また、穀物をアルコール発酵させたお酒を主食として飲む人びともいます。穀物から安全に必要な栄養を摂取する方法として発酵は人類の生存に重要な役割を果たしています。

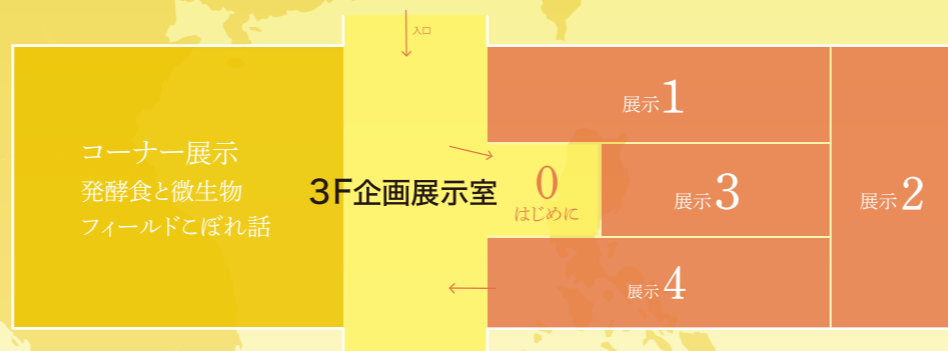


名古屋大学博物館 第28回特別展

「世界の発酵食をフィールドワークする」

2022年3月22日[火] - 9月24日[土]

発酵のメカニズムなど誰も知らない昔から、人類はそれぞれの地域で様々な発酵食をつくってきました。こうした発酵食の文化や技術を研究するため、研究者たちは現地に滞在して調査するという「フィールドワーク」を続けています。この展示では、世界各地でつくられる発酵食をテーマに、それをつくり利用する人間の営みや発酵食と社会との関係について、名古屋大学をはじめとする研究者による調査の成果を紹介します。 ※本展覧会では、発酵食品の試食や販売は行っておりません (本展覧会関連書籍のみ販売しています)



展示4 嗜好品としての発酵食

日本では、免疫力を高めるとして発酵食品が近年ブームになっています。モンゴルでも馬の乳を発酵させた馬乳酒が健康に良いと飲まれています。発酵食品は、それを食べたり飲んだりすること自体が楽しみであり、コミュニケーションの手段となり、リラックス効果を高めたり、健康増進を期待したりするものとして、嗜好品としての利用も世界各地で見られます。



展示2 副食としての発酵食

コメを主食とするアジアの湿潤地域では、塩分が効いた塩辛のような魚介類の発酵食が副食となっています。一方、パンを主食とする乾燥地帯では、家畜の乳加工したチーズのような発酵食品を摂取しています。おかずとして利用されている発酵食品から、世界各地の食文化の違いを考えてみましょう。



展示3 調味料としての発酵食

日本では、コメやダイズからつくられた酢や醤油などが重要な発酵調味料として使われています。しかし東南アジアでは、魚醤のような魚介類の発酵調味料が多く使われています。また、納豆も調味料として使われています。地域によって発酵調味料となる食材はさまざまですが、コメを主食とするアジア食文化圏の調味料は、発酵によって生じる「うま味」が求められるのが特徴です。





実践データサイエンティスト育成プログラム

履修生募集説明会

参加資格：名古屋大学大学院生、社会人

あなたも実データを用いた課題解決に取り組み、
実践的な分析能力を身につけてみませんか？

プログラムの特徴

- ・100時間のビデオ教材（確認テスト付き）
- ・演習付き機械学習講義
- ・認定TAによる学習支援
- ・企業の実データを用いた学生・社会人のグループワーク

2022年
4月15日(金)
17:00-18:00

科目一覧

事前科目

- ・数理科学基礎
- ・基本データツール

講義科目

- ・機械学習
- ・実世界データ処理学
- ・パターン認識
- ・ドメイン数理知識
- ・データツール
- ・プロジェクトマネジメント基礎

申込フォームはこちら↓

<https://forms.gle/7UyM41hYmDNExqz57>



実世界データ演習 取り組み課題一覧（2021年度）

- ・AI配車による業務平準化
- ・化成肥料の生産効率改善
- ・WITHコロナにおける出店立地の模索及び追加投資店舗の選定
- ・ポストコロナ・ウィズコロナ時代における公共交通の課題解決に向けて
- ・個人顧客の外貨売買にかかる属性相場の特徴分析

2022年度の演習課題については、決定次第履修生へご案内いたします。

※説明会は、コミュニケーションツールTeamsを用いて開催いたします。

また、当日の様子は録画し、名古屋大学数理・データ科学教育研究センターのWebサイトで公開いたします。

名古屋大学数理・データ科学教育研究センター

後援：名古屋大学協力会、岐阜大学地域交流協力会

URL: <https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/> E-mail: support.dsp@mds.nagoya-u.ac.jp



Gen Science Café Hybrid



げんさいカフェ
【第125回】

熊本地震6年目の真実

Guest 活断層学者 鈴木康弘さん

名古屋大学減災連携研究センター教授

2022.4.15 (金) 18:00 ~ 19:30

名古屋大学減災館1階減災ホール・オンライン

減災連携研究センターの研究者と市民とが対話する月に1回のサイエンス・カフェ。
今回は熊本地震からちょうど6年ということで、活断層防災について改めて考えます。最新の研究成果をどう防災施策に反映させるべきなのでしょうか。今回も会場40名+オンラインで開催です、奮ってご参加ください。

◆開催形式：現地参加（事前申込制・限定40人）
+zoom ウェビナー（オンライン）

◆参加費：無料

◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申込みください。
ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。

◆申込 URL：<https://forms.gle/gPNQU95p5tDts5yf9>

◆申込期限：2022年4月14日（木）正午まで

ご注意：

- ・マスク着用等感染対策にご協力をお願いいたします。
- ・緊急事態宣言等により完全オンライン開催に変更する場合がありますのでご了承ください。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

問い合わせ：げんさいカフェ担当

MAIL: gencafe@gensai.nagoya-u.ac.jp

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/?p=87>



Facilitator 隈本 邦彦さん

江戸川大学教授／

名古屋大学減災連携研究センター客員教授

第6回

Tongali シンポジウム



Tongali

東海地区の大学生・大学院生・中高生を優先!!

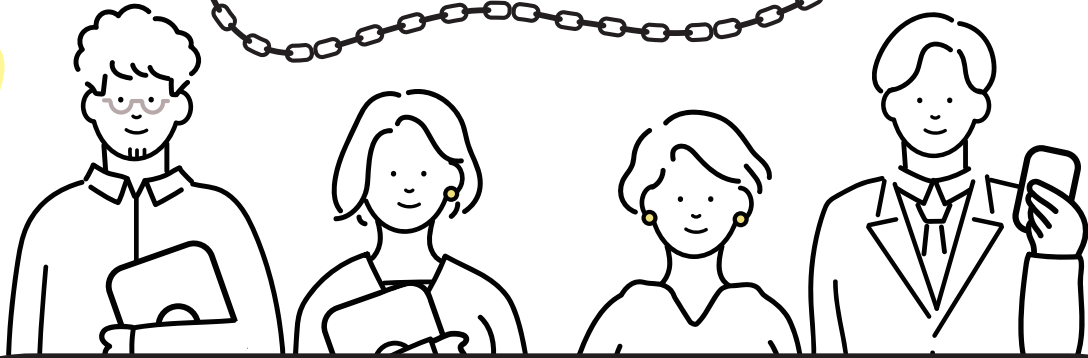
オンライン参加はどなたでもOK!

参加費
無料

大学に入ったら
絶対に知っておきたい

来場 150名
(学生優先)
オンライン
無制限

自分と社会のつなぎ方



〈日時〉 2022.4/16 (Sat.) 13:00~17:00

〈場所〉 名古屋大学 東山キャンパス 理学南館 坂田・平田ホール
~トークセッションのみオンライン配信~

入学後や新年度は何をしたいですか? 友達作り、課外活動、恋愛など、たくさんやりたいことがあると思います。そのためにも、まずは自分と社会をつなげる方法を体験してみましょう。

起業に関心がなくてもOK! 新しいことを始めたい人や、仲間を見つけたい人は、ぜひご参加ください。

01

トークセッション+
公開質問

13:05~14:45

「大学受験が終わってから学ぶべきこと」

講師: 伊藤 賀一氏(スタディサプリ社会科講師、著述業、リングアナウンサー)
西岡 杏誠氏(「東大読書」著者、現役東大生)



伊藤 賀一氏



西岡 杏誠氏

02

ワークショップ

15:00~17:00

広告の手法を活用・分析した
「ありたい未来の自分」と「自分がやるべき仕事」

講師: 湊 康明氏(株式会社 電通、ソリューションデザイン局 プロジェクトプランナー)
西井 美保子氏(株式会社 電通、ソリューションクリエイションセンター(SCC)プロジェクトディレクター/ビジネスデザイナー)
三浦 優氏(株式会社 電通、ソリューションクリエイションセンター(SCC)ソリューションプランナー)



湊 康明氏

西井 美保子氏

三浦 優氏

〈第6回〉Tongaliシンポジウム

参加費
無料

来場 150名(学生優先)
オンライン無制限

〈日時〉 2022.4/16 (Sat.) 13:00~17:00

〈場所〉 名古屋大学 東山キャンパス 理学南館 坂田・平田ホール
～トークセッションのみオンライン配信～

〈対象〉 東海地区の大学生・大学院生・中高生を優先!!
オンライン参加はどなたでもOK!

名古屋大学 東山キャンパス 坂田・平田ホール アクセス



名古屋大学の2番出口を出て、郵便局を右手に見ながら本山方面に下り、ES総合館の見える広場前で右折、正面に行くと理学南館があります。坂田・平田ホールは理学南館内にあります。

申込方法 (お申し込み締切:2022年4月15日(金))

Tongaliホームページよりお申し込みください

<https://tongali.net/tongali-symposium2022/>



タイムスケジュール

- 13:00 Tongaliの紹介 名古屋大学 スタートアップ推進室/副室長 小西 由樹子
- 13:05~14:00 トークセッション「大学受験が終わってから学ぶべきこと」
講師:伊藤 賀一氏(スタディサプリ社会科講師、著述業、リングアナウンサー)
西岡 杏誠氏(「東大読書」著者、現役東大生)
- 14:05~14:45 伊藤氏、西岡氏への公開質問 モデレータ:名古屋大学 スタートアップ推進室/副室長 小西 由樹子
- 15:00~17:00 ワークショップ
広告の手法を活用・分析した「ありたい未来の自分」と「自分がやるべき仕事」
講師:湊 康明氏(株式会社 電通 ソリューションデザイン局 プロジェクトプランナー)
西井 美保子氏(株式会社 電通 ソリューションクリエイションセンター(SCC)プロジェクトディレクター/ビジネスデザイナー)
三浦 優氏(株式会社 電通 ソリューションクリエイションセンター(SCC)ソリューションプランナー)
- 17:00 閉会



伊藤 賀一氏

1972年、京都生まれ。リクルート「スタディサプリ」で日本史・倫理・政治経済・現代社会・中学地理・中学歴史・中学公民の7科目を担当する「日本一生徒数の多い社会講師」、43歳で一般受験し、早稲田大学教育学部生涯教育学専修に在学中。法政大学文学部史学科卒業後、東進ハイスクールの最年少講師となる。30歳から教壇を一旦離れ、全国を住み込みで働き見聞を広める(20以上の職種を経験)。四国遍路を含む4年のブランクを経て秀英予備校で復帰。著書・監修書は多数。



西岡 杏誠氏

東京大学4年生。1996年生まれ。偏差値35から東大を目指すも、現役一浪と、2年連続で不合格。産つぶちの状況で開発した「暗記術」「読書術」、そして「作文術」で偏差値70になり、東大合格を果たす。東京大学で45年続く書評誌「ひろば」の編集長を務める。講談社「モーニング」で連載中の「ドラゴン桜2」に情報を提供する東大生団体「東龍門」リーダーを務める。『「読む力」と「地頭力」がいっきに身につく 東大読書』(東洋経済新報社)など著書多数。



湊 康明氏

2011年電通入社。京都大学大学院工学研究科修士課程修了。学生時代のHRビジネスの起業・メディア営業・ビックデータ解析・若者層向けマーケティングなどの業務を経験。幅広い知識をいかしたプロジェクト起案を得意領域とし、「ワカモノ」や「オープンイノベーション」をテーマとした、企画・プロデュースを行う。講演実績に、国土交通省有識者懇談会、データサイエンティストフェス、アドテック神戸、JMAマーケティングサイエンス学会など。



西井 美保子氏

2009年、慶應義塾大学卒業後、電通に入社。数々の企業への経営・事業コンサルティングを行いながら、「電通若者研究部」、「GIRLS GOOD LABO」に所属。著書に、『バギアル消費～女子の7割が隠し持つ「ギャルマインド」研究～』、『なぜ君たちは就活になるとみんな同じようなことばかりしゃべりだすのか。』。2020年世界経営者会議に登壇。農林水産省食育検討委員会アドバイザー、NPO法人ETICクリエイティブ統括アドバイザー、Voicyブランド戦略顧問など社外活動にも従事。



三浦 優氏

2020年、早稲田大学商学部卒業後、電通に入社。電通入社後は、ソリューションクリエイションセンターにて、スタートアップのグロース支援に従事。その後、若者から世界を変えたという想いのもと、電通若者研究部に参画。現在は若者を対象にしたイベント設計や新卒採用領域のコミュニケーション設計などを担当。

Tongaliとは?

Tongaliでは、東海地区の大学に在籍する学部生や大学院生を対象に、アントレプレナー(起業家)教育を実施しています。

Tongali参加大学(2022年3月31日現在)

●主幹機関:名古屋大学 ●共同機関:豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学、名城大学、中京大学、藤田医科大学、名古屋市立大学、岐阜薬科大学、愛知県立芸術大学、椋山女子大学、光産業創成大学院大学、愛知県立大学、静岡大学、浜松医科大学、南山大学

詳しくはTongali
ホームページで



<https://tongali.net/>



名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 Tongali事務局

お問い合わせ

TEL

052-747-6490

E-mail

tongali@aip.nagoya-u.ac.jp

URL

<https://tongali.net/>

減災と適応：

不確実な災害予測をいかに役立てるか

飯塚 悟

名古屋大学環境学研究科教授／
減災連携研究センター兼任教員



2022 4/19 火 18:00-19:30

名古屋大学減災館 1 階減災ホール・オンライン

温暖化の進行や切迫性が指摘される巨大地震の発生に伴う被害を完全に防ぐことはできない。できる限りの減災を目指す、もしくはそれらの猛威に適応することが求められている。減災や適応を考える上で災害予測は欠かせない一方、その予測は不確実である。不確実な災害予測をいかに役立てるかについて、予測事例を交えながら議論したい。

◆開催形式：現地参加（事前申込制・限定 40 人）
+ zoom ウィブナー（オンライン）

◆参加費：無料

◆申込方法：

下記 URL または QR コードよりお申込みください。

ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。

◆申込 URL：<https://forms.gle/KMVoRrv7Kwp4KWVdA>

◆申込期限：2022 年 4 月 18 日（月）正午まで



主催：名古屋大学減災連携研究センター

問い合わせ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp

新しい時代に、新たな価値を生む力を身につける“2つのプロジェクト”

参加している先輩から聞いてみよう!

聴講者
募集

途中入退室可
参加費無料

2022. 4/20(水)・5/12(木)
18:30~20:00

新入生はじめ
興味ある人
全員参加対象

オンライン開催
Zoomを使用した
ライブ配信!

Mirai Matrix

未来
マトリクス
って?

Tongali
Tongali
って?

先輩!! 教える!!
90分のイオイベントで知る

上松 恵子
一般社団法人未来マトリクス
事務局長



宇治原 徹
名古屋大学未来材料システム研究所
未来エレクトロニクス集積研究センター
名古屋大学大学院工学研究科
物質プロセス工学専攻教授(兼任)



小西 由樹子
名古屋大学
学術研究・産学官連携推進本部
スタートアップ推進室 副室長



4月20日のみ
登壇!
((SPEAKER))
小林 玲衣奈
(情報科学芸術大学院大学 修士2年)

新入生に一言

未来マトリクスやTongaliでは学年や学部や学校が違う仲間が出来ますし、企業の方などの社会人の方とも話す機会もあります!



4月20日のみ
登壇!
((SPEAKER))
Hanyuan Zhang
(名古屋大学 経済学研究科 修士2年)

新入生に一言

Tongaliのイベントがきっかけで、私は留学生として初めて日本人の友達が出来ました!思い切ってTongaliに参加してよかったです。



5月12日のみ
登壇!
((SPEAKER))
清水 貴広
(名古屋大学 情報学部4年)

新入生に一言

せっかく大学に入ったなら、新しい世界に飛び込んでみると面白いと思います!



5月12日のみ
登壇!
((SPEAKER))
園田 英登
(名古屋大学 法学部4年)

新入生に一言

起業には興味がなく、英語プログラムがあることを知って参加しました。結果、とても楽しい経験と仲間ができました!



4/20(水)



参加申し込みフォーム

<https://tongali.net/events/tic2022-1st/>

お申込みいただいた方に、参加用のURLをお送りします。

5/12(木)



参加申し込みフォーム

<https://tongali.net/events/tic2022-2nd/>

お申込みいただいた方に、参加用のURLをお送りします。

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 Tongali事務局 TEL 052-747-6490

E-mail tongali@aip.nagoya-u.ac.jp
URL <https://tongali.net/>

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム(START) 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援
共催:Tongali(主幹機関:名古屋大学)豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学、名城大学、中京大学、藤田医科大学、名古屋市立大学、岐阜薬科大学、愛知県立芸術大学、椋山女学園大学、光産業創成大学院大学、愛知県立大学、静岡大学、浜松医科大学、南山大学、一般社団法人 未来マトリクス

名古屋大学博物館
サイエンス&アートワークショップ

植物標本まなびと ドライフラワー 万華鏡を作ろう!

2022

4/20 水 13:00~15:00

会場:名古屋大学博物館観察園セミナーハウス

講師:西田佐知子(名古屋大学博物館 准教授)
吉野奈津子(名古屋大学 全学技術職員 技師)
宇治原妃美子(名古屋大学博物館 技術員・学芸員)

対象:小学5年生~大人 参加無料
ウェブ事前申込制 先着8名

下記URLからお申し込みください
(申込開始 3月24日(木)13:00~)

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/events/other/#000546>

イベント当日、体調不良の方は、参加をお控えください。マスクの着用、手洗い、手指の消毒をお願いします。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施日等を変更・延期・中止する場合がありますのでご了承ください。

※開館情報などの最新情報はホームページでご確認ください

Nagoya University Museum
名古屋大学博物館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767
HP: www.num.nagoya-u.ac.jp



地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口徒歩8分 ※公共交通機関をご利用ください

Zoomによる
オンラインガイダンス

2022年

4月21日(木)

12:00~13:00

大学院生のための キャリアガイダンス

対象 博士後期課程学生・ポストドクター

博士後期課程への進学を検討中の博士前期課程学生

—— 博士後期課程に進学する利点は？

—— 後期課程（博士人材）の就職活動は学部・修士の新卒と同じ？

進路に悩める大学院生を対象としたキャリアガイダンスを開催します。

※過去に開催した同じタイトルのガイダンスと内容が重複します

▶ 日 時：2022年4月21日(木) 12:00~13:00

▶ 参加方法：Zoom（オンラインミーティングツール）

▶ 言語：日本語

▶ 申込方法：下記URLの申し込みフォームより

https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/guidance2022_04/ >>>



参加登録が完了すると、自動返信メールが届きます。自動返信メールが届かない場合は、下記メールアドレスまでお問合せください。

ZoomのURLは、開催日の10時までにご連絡します。

Zoomアプリのインストールや通信環境の整備は、各自でお願いします。

教員からの説明の後、参加者からの質問を受け付けます。

お問い合わせ先 名古屋大学 博士課程教育推進機構キャリア支援・教育部門 [キャリア教育室]
(キャリアサポートセンター 博士人材キャリア育成部門)

E-mail : hakase-career@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学博物館
サイエンス&アートワークショップ

鉱物の粉末で 絵を描いてみよう!

鉱物ってなんだろう?絵の具になるの?
鉱物を学んで、触って、絵を描いてみましょう!

2022年4月23日[土]

10:00~12:00

会場:名古屋大学博物館実験室

講師:吉田 英一(名古屋大学博物館 教授・館長)
宇治原妃美子(名古屋大学博物館 技術員・学芸員)

対象:小学5年生~大人 参加無料

ウェブ事前申込制 先着8名

下記URLからお申し込みください
(申込開始 4月1日(金)13:00~)

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/events/other/#000536>

※本イベントは開催日を2月5日から変更したものです

イベント当日、体調不良の方は、参加をお控えください。マスクの着用、手洗い、手指の消毒をお願いします。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施日等を変更・延期・中止する場合がありますのでご了承ください。

Nagoya University Museum
名古屋大学博物館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767
HP: www.num.nagoya-u.ac.jp



地下鉄名城線「名古屋大学駅」徒歩すぐ ※公共交通機関をご利用ください



第1回

Tongaliイノベーターズチャンネル

海外編

2022年 4月25日 (月)

12:00 ~ 13:00

参加費無料

言語：
英語



GUEST SPEAKERS



トゥリ ムンプニ

Tri Mumpuni 氏

Founder and Executive director
of IBEKA

おもに再生可能エネルギーの分野で活躍する社会起業家。1992年、農村地域の電化事業の改善を目的にNGO 団体「IBEKA」を夫のIskandar Kuntoadjiさんと共に設立。小型水力発電プロジェクトを中心にインドネシアの農村地域での経済開発につながる多様なプロジェクトを展開中。2010年、「アジアのノーベル賞」とも呼ばれている「ラモン・マグサイサイ賞 (Ramon Magsaysay Award)」の受賞をはじめ、2012年、英国皇太子から優れた社会起業家を表彰する「Ashden賞」、Global Peace Foundation (米国・アトランタ)から「Global Peace 賞」など多数受賞されている。

IBEKAについて

IBEKA(<http://3.ibeka.or.id/wp/index.php/en/home/>)は再生可能エネルギーと地域資源をベースにした、自立的で公正なコミュニティ・エンパワーメント・イノベーションを推進していくことをvisionにかかげ、1992年に水力発電の普及を目指す人が、マンディリ財団(適正技術のNGO)から独立して設立したNGO。主な活動は、住民参加型の小規模水力発電の普及だが、村の生協、農業の拡大、家庭用事業、小規模な製造業者や地域の工房の開発など、農村の社会経済開発を目的とした多種多様な活動を実施している。

概要

当日は、事業内容はもちろんのこと、インドネシア、インドネシアでの起業、農村の経済開発、コロナ渦における変化とその後の展望について、お話しただく予定。5月から7月まで、Tongaliソーシャルインパクトワークショップで、インドネシアについて取り上げる予定で、コロナの感染拡大以前には、実際インドネシアでの研修も行っていたので、もし状況が許すようであれば、現地での研修の実施につなげたいと考えている。

参加申込はこちらから!

<https://tongali.net/events/tic2022-intl-1st/>



申込締切:

4月25日(月)
10時



MC

Tri Wahyu Cahyono

Nagoya University Graduate school
of Biological Sciences 2nd year

実施形態 : オンライン開催 (Zoomを使用したライブ配信)

参加対象 : どなたでも。特に大学生・大学院生

参加定員 : 特になし

主催 : Tongaliプロジェクト



問い合わせ先

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
Tongali事務局

✉ tongali@aip.nagoya-u.ac.jp

参加申込URL




<https://tongali.net/events/tic2022-intl-1st/>

『MEBINAR』(メビナー)

始まっています!

メイダイのウェビナー =  MEBINAR とは?

大学の研究と蓄積された知は、
 もっと世の中が良くなるためのヒントやきっかけになるはず。
 名古屋大学を是非もっと知ってください。
 これからの未来に使える知を広めるため、
 名大のウェビナー「MEBINAR」を開講します。

- 特徴①  テーマは **世間で今話題のキーワード × 名大の研究知見**
- 特徴②  総合大学ならではの! **1テーマを異なる研究分野の教員が解説**
- 特徴③  **視聴者参加型! チャットで名大教員へ質問**

各シリーズ順次配信中!!

What's Next - 4月公開のシリーズ

『ロボットとの共生が
 高齢者の交通事故を減らす』
 - 自己認識で運転行動改善を図る
 「ドライバエージェント研究」-

これからの社会において、様々な課題を解決するために、
 “人と共生するロボット”に注目が集まっています。
 本学で基礎研究から支援施策実装までをワンストップで
 行っているドライバエージェント研究をご紹介しますとともに、
 ロボットと人間の共生についてトークセッションを行います。

4/26(火) 18時~20時
オンラインLIVE配信!!

※申込者は期間限定で録画でも視聴可能!
 お申込みはメビナーWEBサイト申込フォームから!



詳細はQRコードからアクセス! or 「メビナー」で検索!

(メビナーHP) <https://mehinar.adm.nagoya-u.ac.jp/>

SCIENCE, AND SME



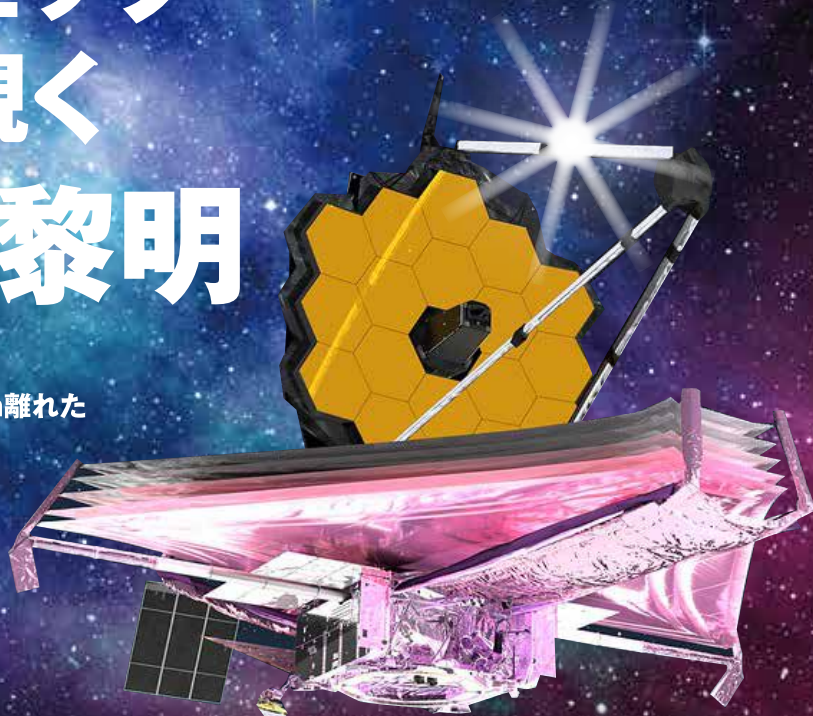
「名大カフェ “Science, and Me”」がリニューアル!
名大期待の若手研究者をゲストに、「研究」というフィールドから見える
世界や感動、異分野とのコラボレーションへの期待などを、
MCとのトーク形式で語ります。

第86回

～ 無料オンラインセミナー ～

ジェームズ・ウェッブ 宇宙望遠鏡で覗く 銀河宇宙の黎明

昨年12月25日、世界中の天文学者に見守られながら
ジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡は地球から150万km離れた
L2と呼ばれる観測点を目指して旅に出ました。
現在は無事に到着し、観測準備の真っ最中です。
この史上最大の宇宙望遠鏡が見せてくれるであろう
銀河宇宙の黎明期についてお話しします。



画像提供:
NASA GSFC/CIL/
Adriana Manrique Gutierrez

2022.4.27 WED
水
19:00-20:00

対象 どなたでも 参加費 無料

セミナー申込 Zoomウェビナーにてお申し込み
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_kXKnZp90T3uaQu_h1t-CuQ



視聴方法 Zoomウェビナーにて開催
お申込みされた方にウェビナー視聴URLがメールで届きます。
PC、スマートフォンよりアクセスしてご視聴ください。



ゲスト

柏野大地氏

【名古屋大学高等研究院 /
大学院理学研究科YLC※特任助教】

1988年岡山県生まれ。名古屋大学大学院理学研究科博士課程修了。博士(理学)。チューリッヒ工科大学でのポストドクを経て、2020年より現職。専門は天文・宇宙物理学。研究テーマは「銀河はどうやって生まれ、どのように進化してきたのか?」

※Young Leaders Cultivation: 名古屋大学若手研究者育成プログラム

問合せ: 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 outreach@aip.nagoya-u.ac.jp

主催: Common-S.サカ工大学(運営:松坂屋名古屋店)

協力: 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



包括連携協定サイト

こちらより

Social Impact Workshop

ソーシャルインパクト ワークショップ

ビジネスを通して地域課題の解決に結びつく、ソーシャルインパクトを与えられるよう、スキルを身に付けるワークショップです。ケニア共和国において予防医療・ダイエットアプリケーション、医療教育サービスを展開する株式会社アフリカスキャンとインドネシアにて農村部の経済開発を行っているNGOであるIBEKAにご協力いただき、オンラインでつなぎ、インドネシアでのソーシャルビジネスアイデアの仮説検証を行うなど、できるだけ実践的に行っていきたいと考えていますので、たくさんのご応募お待ちしております。このワークショップ後コロナの状況によりますが、できれば、夏季休暇に実際IBEKAに行って検証を実施したいと考えています。

- 対象** 東海地区の学部生・大学院生・ポストドクター・留学生
- 定員** 15名 **参加費** 無料
- 実施方法** Zoomでのオンラインと一部対面での講義・実践を予定(対面を予定していても、コロナの状況によって、オンラインに変更の可能性あり。)
- 使用言語** 英語(参加者の状況によって日本語でも対応)

原 健太

Kenta Hara
株式会社 AfricaScan
ゼネラルマネージャー



講師

イム ソニョン

Sunyoung Lim
NPO法人
SharingCaringCulture 理事
Imusha 代表



応募方法

下記ホームページより応募
<https://tongali.net/events/social-impact-ws2022/>



申込締切

5月16日(月)

- 第1回** 5月21日(土) 9:00-16:00
@名古屋大学
「ソーシャルインパクトとは? システムデザインシンキング」
- 第2回** 6月4日(土) 9:00-13:00
@オンライン
「価値とジョブってなに? 価値の連鎖を理解しよう!」
- 第3回** 6月18日(土) 9:00-13:00
@オンライン
「実用最小限の製品とは何か? プロトタイプしてみよう!」
- 第4回** 7月2日(土) 9:00-13:00
@オンライン
「ソーシャルビジネスのファイナンシャルプラン 事業案の発表の方法」
- 第5回** 7月16日(土) 9:00-13:00
@名古屋大学
「事業案の発表」

アフリカスキャンについて

(<http://3.ibeka.or.id/wp/index.php/en/home/>)

アフリカスキャンは、日本でAIを活用した予防医療ビジネスを手掛ける株式会社キャンサースキャン(本社:東京都品川区、代表取締役:福吉潤)の子会社。アフリカスキャンでは、2014年からアフリカ、ケニア共和国において予防医療、ダイエットアプリケーション、医療教育サービスを展開。

IBEKAについて

(<http://3.ibeka.or.id/wp/index.php/en/home/>)

IBEKAは1992年に水力発電の普及を目指す人が、マンディリ財団(適正技術のNGO)から独立して設立したNGOで、代表はTri Mumpuni氏。主な活動は、住民参加型の小規模水力発電の普及だが、農村の社会経済開発を目的とした多種多様な活動を実施している。



2022年5月21日(土)

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻

大学院説明会

◆受付 : 8:30~9:00
◆全体説明会 : 9:00~10:00

東館4階 大講義室前
東館4階 大講義室
「本研究科の目指すもの」総合保健学統括専攻長
卓越大学院「Convolution of Informatics and Biomedical Sciences
on Glocal Alliance」について
トータルヘルスプランナー(THP)養成コースについて

◆コース別説明会 : 10:15~12:00

学位コースの説明
研究ユニットの説明

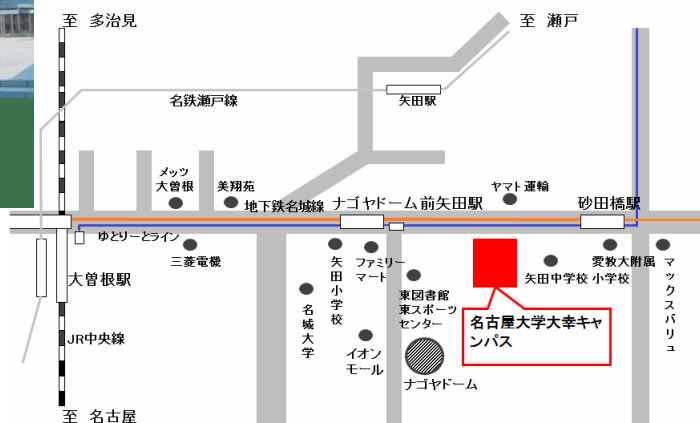
・看護学コース: 東館4階 大講義室
・医療技術学コース(医用量子科学分野): 本館2階 第1講義室
・医療技術学コース(病態解析学分野): 本館2階 第2講義室
・リハビリテーション療法学コース(理学療法学分野): 本館2階 第3講義室
・リハビリテーション療法学コース(作業療法学分野): 本館2階 第4講義室

※新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、実施方法が変更される可能性があります。
変更の場合はHPにて周知します。 <https://www.met.nagoya-u.ac.jp>



大学院進学を検討されている方
が対象です。

事前申込不要ですので、受付に
直接お越しください。



お車でのご入構はご遠慮いただき、近隣のコイン
パーキング等をご利用ください。

【会場:名古屋大学大学院医学系研究科 大幸キャンパス】
名古屋市東区大幸南1-1-20

■ お問い合わせ先

名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室大幸教務学生係
名古屋市東区大幸南1-1-20 TEL: 052-719-1518

■ 交通案内

<地下鉄利用>

名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅(①番出口)徒歩10分
または「砂田橋」駅(①番出口)徒歩7分

<JR利用>

「大曾根」駅北口から徒歩15分

<ゆとりーとライン利用>

「ナゴヤドーム前矢田」または「砂田橋」下車徒歩5分